

別紙（１ 当事者の氏名等）（国籍等は、所有権を移転する場合に譲受人のみ記載してください。）

当事者	氏 名	年齢	職業	住 所	国籍等	在留資格 又は特別 永住者	在留期間 及び期間の 満了の日	認定経営 発展法人 （該当する 場合には）
譲渡人・ 譲受人								
譲渡人・ 譲受人								
譲渡人・ 譲受人								
譲渡人・ 譲受人								
譲渡人・ 譲受人								

別紙（２ 許可を受けようとする土地の所在等（土地の登記事項証明書を添付してください。））

所在・地番	地 目		面 積 (㎡)	対価、賃料 等の額(円) [10a 当たりの額]	所有者の氏名 又は名称 [現所有者の氏名又は名称 (登記簿と異なる場合)]	所有権以外の使用収益権が 設定されている場合	
	登記	現況				権利の種 類、内容	権利者の氏 名又は名称
福岡市 区				[円／10a]	[]		
福岡市 区				[円／10a]	[]		
福岡市 区				[円／10a]	[]		
福岡市 区				[円／10a]	[]		
福岡市 区				[円／10a]	[]		

別紙（Ⅰ 一般申請記載事項：１－１ 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用の状況）

		所在・地番	地目		面積（㎡）	状況・理由
			登記	現況		
所有地						
	非耕作地					
所有地以外の土地						
	非耕作地					

（記載要領）

- 1 「自作地」、「貸付地」及び「借入地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されているものの面積を記載してください。また、複数市町村にまたがる場合には、「農地面積（㎡）」欄に市町村別の合計面積を括弧書きで記載してください。
なお、「所有地以外の土地」欄の「貸付地」は、農地法第3条第2項第5号の括弧書きに該当する土地です。
- 2 「非耕作地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されていないものについて、筆ごとに面積等を記載するとともに、その状況・理由として、「賃借人〇〇が〇年間耕作を放棄している」、「～であることから条件不利地であり、〇年間休耕中であるが、草刈り・耕起等の農地としての管理を行っている」等耕作又は養畜の事業に供することができない事情等を詳細に記載してください。

別紙（Ⅰ 一般記載事項：１－２権利を取得しようとする者又はその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数及び配置の状況、農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等）

(2) 大農機具又は家畜

数量	種類					
確保しているもの	所有 リース					
導入を予定しているもの	所有 リース					
[資金繰りについて]						

(記載要領)

- 「大農機具」とは、トラクター、耕うん機、自走式の田植機、コンバイン等です。
「家畜」とは、農耕用に使役する牛、馬等です。
- 導入予定のものについては、自己資金、金融機関からの借入れ(融資を受けられることが確実なものに限る。)等資金繰りについても記載してください。

(3) 農作業に従事する者の数及び配置の状況

② 世帯員等その他常時雇用している労働力(人)	現在：	農作業経験の状況：	)
	増員予定：	農作業経験の状況：	)
③ 臨時雇用労働力(年間延人数)	現在：	農作業経験の状況：	)
	増員予定：	農作業経験の状況：	)

- ④ 配置の状況 (所有又は借入農地が複数市町村にまたがる場合のみ記載(市町村別の状況を記載)してください。(隣接市町村などで配置が同じ場合は、該当する市町村名を列記してください。))なお、「住所地、拠点となる場所等」には、市町村名を記載してください。)

市町村	氏名	住所地、拠点となる場所等

- ⑤ ①～④の者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間

別紙（Ⅰ 一般申請記載事項：4 権利を取得しようとする者又はその世帯員等のその行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業への従事状況）

（「世帯員」とは、住居及び生計を一にする親族並びに当該親族の行う耕作又は養畜の事業に従事するその他の2親等内の親族をいいます。各人毎に記載が必要です。）

農作業への従事状況

農作業に従事する者の氏名	年齢	主たる職業	権利取得者との関係 （本人又は世帯員等）	農作業への年間従事日数	備考

（記載要領）

備考欄には、農作業への従事日数が年間150日に達する者がいない場合に、その農作業に従事する者が、その行う耕作又は養畜の事業に必要な行うべき農作業がある限りこれに従事している場合は○を記載してください。